

おかざきこそだて会議 関連報告書

2022年7月21日（木）NPO法人ファザーリング・ジャパン 杉山錠士

【事業概要】

▶ 背景：

岡崎市が抱える社会課題の解決を目的に、先進的なICT技術などを活用し、従来の手法にとらわれない解決策を保有するスタートアップ企業（成長型起業家）との協働実験の実施を目指す取組「Urban Innovation OKAZAKI」の取組の一環として、岡崎市とNPO法人ファザーリング・ジャパンが2022年3月～8月までの半年間協働実験を行うこととなりました。

▶ 目的：岡崎市の子育てを盛り上げること

▶ 実施内容の全体像

- 岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施
- 市民参加型の子育てイベント「おかざきこそだて会議」の実施
- アンケート及びイベントで集まった市民の声を中根康浩岡崎市長へ報告
- NPO法人ファザーリング・ジャパンのオウンドメディア「パパしるべ」にて取組を記事化して公開。
- 「パパしるべ」のプロジェクト「PAPATO」のグッズをパパに配布。

【イベント概要】

- ▶ イベントタイトル：みんなの声でつくる！おかざきこそだて会議
- ▶ 日時 2022年6月25日（土）10:00~13:30
- ▶ 実施場所 図書館交流プラザ りぶら （岡崎市康生通西4丁目71番地）
- ▶ 運営 岡崎市役所こども育成課 NPO法人ファザーリング・ジャパン
- ▶ 協力 岡崎市内の子育て支援団体 16団体
- ▶ 協賛 マルサンアイ株式会社



【イベント実施内容①】

▶ ワークショップ

事前に届いた約60のコメントを貼りだし、来場者には共感するモノにシールを貼ってもらったり、意見を付箋で追加してもらいました。



▶ ステージ

子育て支援団体の協力のもと、来場した親子向けのステージを披露しました。



▶ 会議室

子育て支援団体の協力のもと、来場者向けに読み聞かせや工作を体験するブースを出展。



▶ お堀通り

子育て支援団体などの協力のもと、来場者向けにバルーンアートやバランスボールなどを体験するブースを出展。



【イベント実施内容②】

▶ トークセッション

イベントの最後には中根康浩岡崎市長とNPO法人ファザーリング・ジャパン杉山による岡崎市の子育てやイベントに集まった声に関するトークセッションを行いました。



▶ PAPATOグッズ配布

「パパしるべ」の取組であるパパが繋がるための「PAPATOグッズ」を来場したパパに無料配布。およそ100個が配布されました。



【イベント実施内容③】

▶ 来場者状況

シールラリーに付属した来場者アンケートの数は168。（未回答を含む）

これは子どもにのみ配られたため、

保護者の数を見込むと総来場者はおよそ420人と推定されます。



▶ アンケート結果

イベント内容に関する満足度は9割以上が高い数値で回答。また、行政への期待度も4以上が8割を超えました。イベントの来年度開催も9割以上が望んでいて、一定の成功だったと考えられます。

おかざきこそだて会議アンケート結果

満足度	ステージイベントやブースの満足度	比率
5	72	50.00%
4	58	40.28%
3	13	9.03%
2	1	0.69%
総計	144	100.00%

満足度	ワークショップ(ホール内)の満足度	比率
5	69	49.29%
4	51	36.43%
3	19	13.57%
1	1	0.71%
総計	140	100.00%

期待度	子育て環境改善に対する市役所への期待度	比率
5	69	46.94%
4	37	25.17%
3	29	19.73%
2	7	4.76%
1	5	3.40%
総計	147	100.00%

希望度	このイベントの来年度開催について	比率
5	107	74.83%
4	29	20.28%
3	7	4.90%
総計	143	100.00%

【イベントで書き込まれた意見について】

ホールで行ったワークショップでは2022年4月に実施したアンケートから抜粋し掲示された約60のコメントに共感シールと意見を自由に書き込んでもらいました。

共感シールが多く貼られたコメントや自由記述の声も含めて、どのような声が多かったのかをまとめました。

- * 「お母さんのケア・託児に関する要望」として、一時保育を含めた「託児」や「母親のケア」に関して共感が多く見られました。
- * 「保育園・幼稚園に関する要望」として、「育休退園」や「求職中の保育」、「給食の質向上」「オムツ関連」についての共感、及び意見が多く見られました。
- * 「遊び場・イベントに関する要望」として、「室内遊び場」や「公園の美化（トイレを含む）」についての意見が多く見られました。
- * 男性育休関連に関しては、全体的に共感シールや意見が少なかったです。

※次ページ以降に詳細があります。赤枠の数字は共感シールの数です。

【イベントで書き込まれた意見① 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】 ＜お母さんのケア・託児に関する要望＞

■ 就園前の子どもをちょっと預けたいときに、直前でも気軽に預けられるサービスや施設。母親が何の不自由もなく家庭で子どもを見れる環境にあっても息詰まることはあって、預けることへの罪悪感から預けられない。「預ける」を選択肢とっていない女性が多くいるため、その選択肢がもっと気軽に身近なものになれば、現状のモヤモヤから救われる子育て中の母親はたくさんいると思う。そういう方々へも手を差しのべられるようなサービスを期待します。・・・32

⇒事前申請が必要ですが、リフレッシュ目的に「一時預かり保育」を利用することができます（市役所）

⇒1～2ヶ月以上前に申請して月1回。これのどこが「利用できる」ですか？不便すぎ。

■ 子どものケアより疲れたお母さんたちのケアをして欲しい。・・・26

⇒お子様の年齢や保護者の状況によって、「産前産後ホームヘルプサービス」「産後ケア」「ホームスタート」「ショートステイ」「ファミリー・サポート・センター」「一時預かり保育」などの子育てサービスを受けることができます。（市役所）

⇒子どもがいると復帰できない職場の人は保育所にも入れないので必要

【イベントで書き込まれた意見② 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】 ＜お母さんのケア・託児に関する要望＞

- とにかく気楽に預けられる場の提供。保育園の一時保育は実際使おうと思うとハードルが高い（申請など）。空き状況がリアルタイムで確認できて空いてたら即申し込めるくらいのスピード。・・・33
 - ⇒保育園の一時預かり。市は生後半年となっているが実際は2歳くらいしか受入不可で困っている方多い。
 - ⇒アレルギーのある子は受入不可と言われた
- 保育園入園前の子どもの託児などをもっと増やして欲しい。仕事を探す、始める時などに利用したい・・・11
 - ⇒複雑な事情に対応した保育要件だったため、在学中で勉強時間が必要なのに預けられず困った。
- 核家族で乳児と幼児の子育てが本当に大変でした。外国のように気軽にシッターさんを雇える環境がとてもうらやましかったです。本当に誰か1人、あと1人大人がいてくれたら、と思うことが多かったです・・・12
 - ⇒産後6か月までの乳児がいる家庭では、「産前産後ホームヘルプサービス」が利用できます。また、未就学児がいる家庭では、「ホームスタート」が利用できます。（市役所）
 - ⇒産後ヘルパーに「産後ドゥーラ」も助成対象にして欲しい。東京ではなっているところもある

【イベントで書き込まれた意見③ 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】 ＜保育園に関する要望＞

■ 下の子が産まれたら退園しなければいけないという決まりを取りやめて欲しいです。
たくさん子供が欲しくても家庭育児には限界があります。
またワンオペする母親の余裕もなくなります。・・・56

- ⇒ 定員があるので育休中退園は理解できますが、いきなり赤ちゃんや2歳児の子育てが降りかかってきてとても辛かったです。保育園に育ててきてもらって自分で日中ほとんど子育てしてなかったのです。
- ⇒ 1番外で遊びたい2～3歳の頃に赤ちゃんやと家にいるのは大変でした。またしゃべれるようになった時、トイレトレーニングの時期に同じ年の子と生活できないのはちょっとかわいそうです。
また、保育園には入れるので幼稚園にも行かせてもらえないし。
- ⇒ 一番大変な時期に上のこと外に出たり、世話したい、辛すぎました。
- ⇒ 2歳差で退園。せっかく慣れてきた環境を無くしてしまうということが非常に残念です。
- ⇒ 新生児の世話をしながら上のこのことまで1日中みるのはかなり大変に思います。
共働き世帯でもそうでなくても。
- ⇒ 事前に知るすべがなかったのがこまった。わかっていたら準備することも出来たのに。
- ⇒ 育休退園は待機児童の解消になっていないと思う。せめて、下の子が1歳までなど条件を緩和してほしい。
- ⇒ せっかく慣れてきた頃に退園はつらいです。学べる環境を奪わないで欲しい。

【イベントで書き込まれた意見④ 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】 ＜保育園に関する要望＞

- 共働きがしやすいように、幼稚園の預かりや保育園の受け入れを増やすこと。またその用件を緩和すること。子供を預けられる環境が整わないと仕事を探すことができない。・・・24
- ⇒ 下の子が生まれて退園した上のこと、下の子が翌年二人同じ保育園には入れるか不安です。せめて退園させられた上の子は元の園に戻るルールならいいが。
- ⇒ 民間の認可保育園を作って欲しい。岡崎の保育園はあまり特色が無い。
- ⇒ 日曜も預けられる保育園が増えて欲しい。
- ⇒ 共働きできるよう、求職中の人でもすぐ入園できるようになって欲しい。ほぼフルタイムで決まっているのに入れない。
- ⇒ 求職中の人でも入れるようにしてほしい。やむを得ず退職したのに、次の働き口がきまってもずっと入れず、だんだん家計が苦しくなってきた。働きたいという自己実現できないなんて死にそうになる。
- 子どもを預かってもらえて仕事ができるのはとてもありがたいですが、手作り制度をやめてほしいです。（中略）おむつのサブスクなど働く世帯が子育てをしやすいうように、導入を検討してほしい。（抜粋）・・・34
- ⇒ 保育園のオムツは有料でもいいので捨てて欲しい。
- ⇒ 保育園でオムツ準備して。袋やオムツに名前を書いてられない
- ⇒ 主要駅から各保育園まででの往復送迎サービスがあるといい（他自治体であります）

【イベントで書き込まれた意見⑤ 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】 ＜遊び場・イベントに関する要望＞

* 室内遊び場が岡崎は少なく、あっても有料です。他の市に行ってまで、必要だと感じています。

これから、梅雨に台風や猛暑なので更に必要性を感じます・・・71

⇒雨の日に幼児が遊べる施設がほしい。大型遊具のある施設。

⇒岡崎の公園をもっとキレイに保ってほしい。

⇒北部にも大きな公園があるとうれしい。

* 雨の日に遊べる場所がほしい・・・51

⇒車があることが前提の場所が多く行けない

* 岡崎の大きい公園以外には、昔からあるようなボロボロの遊具しか無いのがビックリしました。子供を遊ばせるにも、楽しそうな遊具のある所まで車で行かなくてはならないなど、子供を近くで満足して遊ばせるのに不便だと思います・・・25

⇒籠田公園にオムツ替えスペースを作してほしい。

⇒ほとんどの公園はトイレが汚すぎて子どもが入りたがりません。
そのせいでおもらしをしてしまったこともあるし。短時間しか遊べずかなり不満です。

【イベントで書き込まれた意見⑥ 抜粋】

▶ 【もっとこういう子育てサービスがあったらいいのに】

【お父さんの育児参画に関する要望】

- * 父子で参加する講座や体験教室・・・9

【補助制度・行政手続きに関する要望】

- * おむつゴミを無料化（専用ゴミ袋配布）をしていただけると、赤ちゃんのいる家も介護中の世帯も助かると思います。
（以前住んでいた場所はそうでした）・・・21
- * 赤ちゃん訪問の時にヘルパーさんの登録が出来るようにして頂けたら嬉しいです。せっかく家まで来て頂けているので、子供を見ていてくださるヘルパーさんがいらっしゃると伺ってとてもいい制度だと思い、登録したいと思いましたが、登録は市役所までお越し下さいと言われ、行くまでが大変なのに、とってしまいました。・・・21
- ⇒利用申請をネットでできればありがたいです。市役所に子連れで行くのはしんどい。
- ⇒ホームヘルプサービスは母子手帳交付まで受けられませんでした。
超初期つわり時に使用したいので母子手帳交付前でも利用できると助かる。

【その他の要望】

- * 子供に持病がある場合に、一時保育などに預けたくてもなかなか受け入れ先が見つからない場合もあるので、病児の子の託児などをもっと利用しやすくしていただけたらいいなと思います。・・・10
- * 美容院やスーパーなど、どこに行っても託児施設がある環境・・・11
- * 子供のケアスペース（トイレ、おむつ替え）の拡充。イオンとかすごい・・・20
- ⇒私の実家（岐阜県）のイオンには授乳室の中にトイレがあります（女性用のみ）

【イベントで書き込まれた意見⑦ 抜粋】

▶ 【男性育休に関する声】 ＜育休取りたいですか？＞

- とてもとりたい：そもそも女性だから育児をやるという固定観念がおかしい。
家族である以上、子供への愛情は平等であるべきであり、育児という面についても、
親として男性女性関係なく平等に育児をするべきと考える。・・・13
- ややとりたい：男性育休は理想論であり、会社で他の社員が取得した際の
降りかかってくる影響が半端ないから判断できない・・・9
- ややとりたい：連続した育休は仕事をしているととりづらい。
しかし、子どもを病院へ連れて行ったり、園行事に参加したり等、
必要な時に単発で育休休業がとれるとありがたいです・・・10
- ややとりたい：育休は取得したいが、仕事に支障がでて収入が減ることは困るため・・・10

【イベントで書き込まれた意見⑧ 抜粋】

▶ 【男性育休に関する声】

＜男性も育休を取った方がいいと思いますか？＞

＜とても思う＞

- 1番支えて欲しい時に支えてもらえると感謝が生まれて、その先もずっと仲良くいられると思うから・・・23
- 夫は1ヶ月半取りました。部署内で初だったようですが、夜間交代など産後のボロボロの中助けられました。また、男の人を見ると泣きますが、夫は育休から保育をしているので、大丈夫です。1ヶ月程度はあるとやはり習慣づいていいと思います・・・17

＜あまり思わない＞

- * 人によるとは思うが、現時点で自分の気が向いた時しか育児に参加しないので、育休を取ったとしても、結局ワンオペになる未来しか見えない・・・10
- * 社会としては男性も育休を積極的に取得すべきだと思います。母親の負担軽減、子どもの父親との時間の確保など、利点はたくさんありますが、それ以上に男性にとって育児の経験をする事で、家庭でも仕事でもプラスに作用すると思います。私自身、育児経験ありとなしでは、考え方の幅が違っており、仕事で活かせたり、周りの人への対応も変わると感じました。ただ、我が家では、旦那が育休を取得しても、私が家事育児をできるとわかると何もやりません。そのため、選択肢では「あまり思わない」を選択しました・・・9

【イベントで書き込まれた意見⑨ 抜粋】

▶ 【延長戦 子育てに関する「悩み」「要望」「困っていること」「愚痴」など】

- * たまには1日主婦休みしたい
- * 保育園に受かるかどうか不安があるのが苦痛。どこでも預けられるなら選択肢が増えるのに。
- * 保育園の連絡帳。手書きは時間がかかる。アプリにして。無認可はアプリでやっている
- * 保育園のシステムが何十年も変わらない、古い。ありえない。紙とか減らしてアプリとか使ってラクにしてほしい。時間がない。
- * 子育てに集中できません。町内役まわり免除、上の子の行事等の際、預かってくれるなど支援を求めます。
- * 保育園制度、岡崎市だけ遅れすぎです。近隣の市も参考にして！
- * 「近くに実家は？」と役所の窓口で聞いてくる態勢に不満。だから政策がとても遅れているんですね。
- * 旦那の夜勤週、つらい
- * 保育園でオムツ捨てて。名前書くのや袋の準備が大変
- * 保育園途中入園できない制度に変更するなんてナンセンス
- * 保育園連絡帳のアプリ化！あと園から子どもの様子は毎日連絡帳に書いてほしい（特に低月齢）
- * 誰にも気を遣わず息抜きできる日が欲しい。

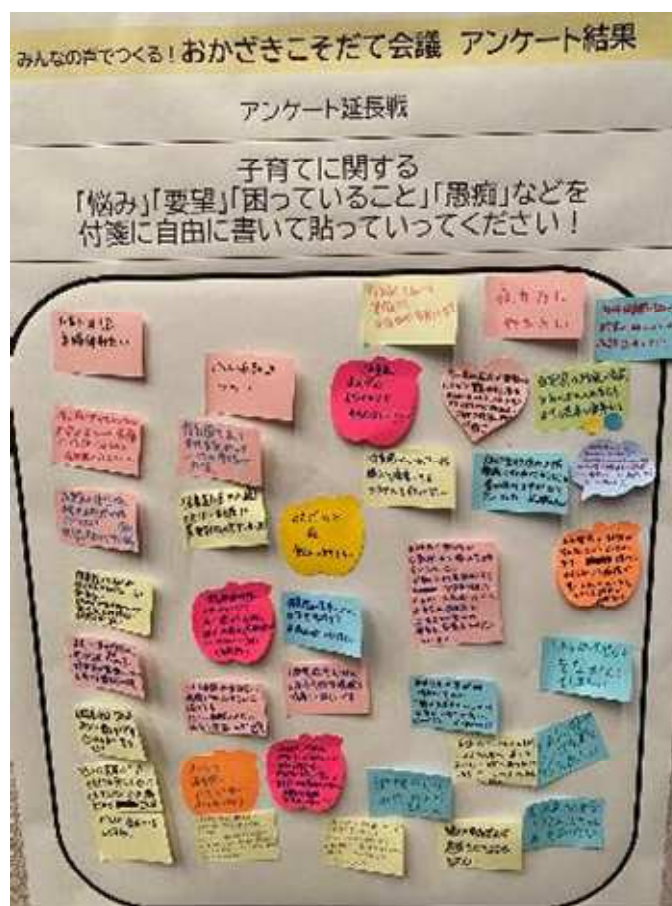
- * 3歳児未満は育休中に退園になってしまうのは困ります。近くに親戚のいない孤育て状態。二人目作れません！
- * オムツは保育園で破棄してほしい（持ち帰り中止）
- * 4月入園（保育園）の願書提出までに生まれていないと申込みが出来ないのは不公平だ。だからといって、1歳入園の加点もない。4～9月生まれの子は0歳、1歳と2回保育園入園のチャンスがあるのにそれ以降は1回しかチャンスがないのはおかしい。
- * 保育園のオムツ持ち帰りをやめてほしい
- * 保育園でのオムツ一括購入と廃棄できるシステムを作してほしい
- * ともだちと夜、飲みに行きたい
- * 保育園の食事エプロンはなぜ手作り？市販品OKにしてほしい
- * 1歳児途中入園がほぼ不可能な現状を改善してほしいです
- * 水遊び、砂遊びしやすいトコがほしい。子連れで行きやすい外食場所を作してほしい。一時預かりの値段下げられたらうれしい！保育園、幼稚園増やしてほしい
- * 北部にももう少し保育園を増やして。以前、保育課に聞いたら、これから少子化が進むからむやみやたらに増やせないと言われた。子供増やす気がない市なんだなとガッカリしました
- * 学校のおやつ時間がほしい（子どもから）
- * 夜カフェに行きたい

【イベントで書き込まれた意見⑩ 抜粋】

▶ 【延長戦 子育てに関する「悩み」「要望」「困っていること」「愚痴」など】

- * 認可園の給食が近隣の市に比べて質素すぎます。
量もお皿におかず一つの日が多々だと子どもから聞きました。
安城、刈谷などを見習ってほしいです。
- * 給付金制度の上限撤廃してくれなかったこと。
豊田市はさすがだと思いました。引っ越したい！
- * 生まれつきの関係で0歳途中入園になるが全く入れない。妊娠で
仕事辞めさせられ、次仕事決まっているのに入れずにいる。
仕事先も教育系で必要なモノなのに保育も教育も
人が足りていない
- * 市外出身世帯が増えているのに「親に預けて」という
政策（雰囲気）がいまだに多い。どうにかして！
- * 子連れでトイレに入るときにイスから席が遠いと
子どもに開けられてしまう。上にもカギがあるといいなあ。
- * おかあさんやおとうさんともっと遊びたい（子どもから）
- * こうえんでのブランコを多くしてほしい（子どもから）
- * ほうかごのじかんをながくしてほしい（子どもから）
- * がん検診の託児が無くなっていてビックリしました。
預けられる人がいる前提で書いてあってビックリ。
ママこそ検診が必要なのに。
- * 総合支援センターの“はじめてのママのひろば”
1歳以降もあればうれしいです。コロナの緊急事態宣言で
行けない間に年齢オーバーして友達作りがしにくくなりました。

- * 保育園の給食の充実。食育に力を入れるならまずは基本の食事から
- * 岡崎保育園（認可）の給食レベルが低い。品数増やして！



【成果を感じられたところ】

- ★短期間（およそ2ヶ月程度）の準備期間であったにも関わらず、大きなトラブルもなくまた来場者の満足度も高かったことは成果と考えられる。
その背景には2019年まで同様の子育てイベントを実施してきた子育て支援団体の方々が詳細な資料を有していたことや多大なサポートをしてくれたからこそである。
- ★事前アンケートに1000を超える回答が届き、当日も400人以上が来場。
いずれも短期間の告知や受付期間だったにも関わらず。この事実は岡崎市の子育て世帯の方々が意欲的な姿勢であり、そのポテンシャルを知る機会を作ることができた。
- ★来場者はもちろん、運営側もほぼ岡崎市民であり、「市民参加型イベント」というコンセプトには相違ないものになった。
- ★市長にも出席いただいたことで、行政と市民の距離の近さを感じることができたと感じる。
また、そのことによって市民がより声を上げやすい環境に近づいた。

【次年度以降に向けた課題】

- ★準備期間を長くすること。
運営側だけでなく、各子育て支援団体も含め、より質の高い企画の実施が可能となることが考えられる。また、告知期間を長く取ることに繋がるため、集客アップも期待できる。
- ★イベント実施を目的とした予算の計上。
協働実験開始時にイベント実施の予定がなかったため、一部を捻出する形で実施。そのため、人手も少なく準備段階から負担が大きかった。また、協力してくれた方々への謝礼も非常に限定的となった。
- ★今後はイベント実施までのプロセスも周知しながら行うことができれば、さらなる盛り上がり期待できる。
パブリックコメント的に生の意見を聞くことができる市民参加型のイベントは全国的に珍しいため成功することで、他自治体のロールモデルにもなり得る。また、規模の拡大が実現すれば、岡崎市民だけでなく近隣からも来場するようなイベントになる可能性もあると考えられる。